

四季  
だより

# ごんた だ

夏号

2022  
VOL. 22

## Contents [目次]

・健康診断について	2P
・甲子園について	3P
・看護部だより	4P
・リハビリテーション科だより	4P
・栄養科通信	5P
・薬剤科通信	5P
・室内でできる運動について	6P
・セルフレジコンビニ設置について	7P
・医療連携室だより	7P
・令和健康科学大学紹介	8P
・新宇都宮リハビリテーション病院紹介	8P
・アクセス	8P



# 健康診断について

## 五反田リハビリテーション病院

今年も定期健康診断の季節がやってきました。当院では毎年4月から5月に実施していますが、この時期になるとそわそわと落ち着かない気持ちになる職員も多いかと思えます。

担当者として当日はほどよい緊張を感じていましたが、当院ではグループ病院である東京品川病院 総合健診センターに委託していますので、安心して実施ができました。

検査内容としては、一般的な定期健康診断の項目に加え、今年は希望者を対象にオプション検査(胃カメラ検査、子宮がん・乳がん)も実施しています。オプション検査については大変好評です。

今後も職員の健康増進のために、より良い健康診断を目指していきます。

総務課 吉岡

## 東京品川病院 総合健診センター

皆様、こんにちは。

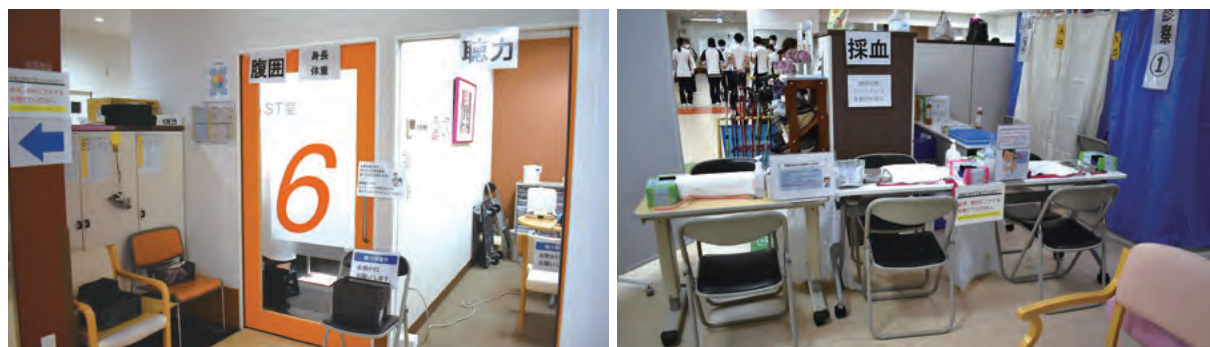
東京品川病院の総合健診センターです。今回は当センターで担当している巡回健診と追加のオプション検査についてご紹介させていただくことになりました。

東京品川病院は品川区の大井町駅徒歩7分にある急性期病院で、日夜多くの患者さんを受け入れています。総合健診センターはその一部門として人間ドックや定期健診、また職員健診などの業務を担当しています。東京品川病院の前身である東芝病院時代から健診業務を引き継いでおり、ドックの受診者の中には数十年連続で受診して下さっている方もいらっしゃいます。

ところでみなさんは健診の結果報告書は毎回確認されていますでしょうか?健診の結果については複数の医師や保健師でダブルチェックし、胸部レントゲンに関しては画像診断部や呼吸器内科の先生にも読影をご協力頂いております。問診票に記載して頂いた内容や毎年のデータも参考にしつつ、最終的な判定をつけています。判定はアルファベットで項目ごとに表示されており、Aが異常なし、Bが軽度の異常のみ、Cが経過観察もしくは再検査、Dが要受診となっています(Eはすでに医療機関で治療中や経過観察中のものです)。

巡回健診を担当するようになって2年経過していますが、前回はD判定であったのがその後医療機関を受診されてEに変わっていたり、また生活習慣を改善されてAやBに変わっていたりすると我々も大変うれしく思うのですが、中には毎年Dのまま経過されている方もいらっしゃるの、そういう方に関しては非常に心配になってしまいます。せっかく健診を受けて頂く機会があるのだから、ぜひその結果を活用して頂きたいというのが我々の願いです。たとえば高血圧や糖尿病はそれ自体ではほとんど症状がないので、毎年数値が悪くても放置してしまう方も多いのですが、長年放置していると全身の血管の動脈硬化が進展してしまいます。ある日突然脳卒中や心筋梗塞を起こして救急搬送されたり、重症の場合は残念ながら命を落としてしまったり、重篤な後遺症が残ってしまうこともあります。そのような事態を避けるためにも健診で指摘された時点で受診して、早期の治療につなげて頂くことが大切です。

これまで検査を受けなければと思っていたけれどなかなか実行できなかった方々、これを機にぜひ受けてみませんか?もし検査の結果により受診が必要な場合は、東京品川病院を受診していただくことも可能です。



# 甲子園について



夏になると、高校球児の最大のイベントといえる、甲子園が始まります。毎年この時期になると、当院に入院している患者様もTVにかじりつくように試合を観戦し、リハビリ中の会話も甲子園の話題が増えていきます。今回は夏の甲子園に関する小ネタを紹介します。

夏の甲子園大会は正式には全国高等学校野球選手権大会という名称で、兵庫県西宮市にある阪神甲子園球場を主会場とした大会です。1915年に大阪府の豊中球場で第1回が開催され、1948年より学制改革により現行の名称となりました。本大会の出場校は6月から7月下旬にかけて各都道府県で地方大会によって決められ、地方大会の優勝校が本大会に出場できます。第1回大会から2021年の第103回大会まで、すべての大会の予選に参加した高校は全国に15校しかありません。

歴代の夏の甲子園の優勝校に関して、2021年大会までで28都道府県が優勝を経験しています。青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、新潟県、石川県、富山県、福井県、山梨県、滋賀県、鳥取県、島根県、岡山県、長崎県、熊本県、宮崎県、鹿児島県は、まだ優勝を経験していません。夏の甲子園大会での最多優勝は、大阪の14回で、次に和歌山と愛知の8回、広島・東京・神奈川・兵庫の7回となっています。

甲子園で敗れた学校の選手は、試合終了後に甲子園の土を持ち帰ることが知られていますが、これに関しては、1937年の第23回大会で準優勝した熊本工のエース川上哲治投手(のちに巨人軍に加入)が決勝戦での敗戦後に甲子園の土をポケットに入れて持ち帰り、自校のグラウンドに撒いたのが始まりといわれています。高校球児が土を持ち帰る理由は様々ですが、主な理由は「甲子園に出場した記念」、「負けた悔しさを忘れないため」の2つのようです。甲子園の土は2年ごとに足されているそうなので、持ち帰っても何も問題はないようです。試合終了後に選手たちが土を集めている映像をよく見ますが、優勝校・準優勝校は閉会式や記念写真撮影、インタビュー終了後にグラウンドに戻って土を集めているそうです。

歴史の長い甲子園ですが、また違った角度から見てみると新たな発見もあります。普段はTVを見ない患者様も甲子園の時はTVを見ている事が多く、日本人にとってなじみ深い行事なのだと感じます。毎年のように様々なドラマがある甲子園を今年も楽しみにしていきたいと思います。

リハビリテーション科 小川





# 看護部だより



## コロナ禍のレクリエーション



コロナ前のレクリエーションは偶数階と奇数階合同で10時に体操をし、14時にゲームをし、季節ごとにはリハビリスタッフが音楽会やクリスマス会・患者様参加型の運動会などを行ない賑やかな日々だったのを思い出します。

コロナ後は新聞や雑誌の設置ができなくなりました。また患者様達とカレンダーを作るといった活動もできなくなりました。

そこでレクリエーション委員として昨年度考えたのが「拭ける本」です。「雑誌の代わりになるかな?」と思い、ファイルを活用して作ってみました。

指先を使うと脳の活性化につながることから、リハビリスタッフに協力を頼み、折り紙の折り方の本からピックアップしてもらい、ラミネートすることで見ながら折れる様にし、患者様が触った後、ルビスタで拭ける物を作成しました。

今年度は、自立の方にも折り紙を楽しんでもらえるように、ラミネートではなく、1人1部持ってけるようにプリントをデイルームに置いて見ました。

今後もコロナ前のように、患者様が楽しく入院生活をすごせるように、試行錯誤していきたいと思ひます。



看護部 菅野

## 栄養科通信

# 栄養科のお仕事

病院の管理栄養士の業務について「献立を毎日、朝・昼・夕食分を考えて、作って、毎食分 食器も洗うんでしょ。大変ね。」と言ったお声を患者様から頂くことがあります。お話にあるような、【献立をたてて調理をすることも食器を洗うこと】も、病院給食を運営するには大変重要なことで【①お食事をご用意する=給食管理業務】ということと【②お食事、強いては栄養成分が患者個人へいかに有用に関わるかを考え実施する=栄養管理業務】との二つに栄養科業務を分類できます。

当院は、管理栄養士一人あたり50人以上の入院患者様と、少数ではありますが、外来患者様等を担当させていただいている現状があります。到底一人で担当する患者様のお食事の用意から栄養の有用性にまで関わることはできません。この業務を分業し多くのメンバーと連携することが必要です。給食担当者(給食委託会社)、管理栄養士他 栄養科以外の多くの職種と連携しています。

### 給食管理

スタッフ総勢 35名

献立・食材注文  
献立試作  
調理・配膳  
食器洗浄・消毒  
備品管理 等々



五反田  
リハビリテーション病院  
スタッフ

### 栄養管理

管理栄養士 1病棟1名以上

お食事相談 栄養指導  
栄養評価 計算  
食事 栄養摂取内容立案提案



栄養科 西田

# リハビリテーション科だより



## リハビリにおける和室での生活に必要な動作

日本では多くの家屋に和室があり、寝室としてなじみが深いものです。当院の入院患者様でも、ご自宅では和室に布団を敷いて寝ていた方は多く、退院に向けて必要な動作となってきます。当院は和室の部屋があり、必要のある患者様は和室での動作訓練を行っています。和室での生活において、床からの立ち上がり、床での座位保持、畳の上での歩行、布団の上げ下ろしといった動作が必要となります。もちろん患者様の状態によっては、布団ではなくベッドの導入を提案することもあります。可能な限り希望に添い、元の生活環境に戻れるように援助していきます。退院後も和室で生活が可能か、不安な点がありましたら、遠慮なくリハビリスタッフに聞いていただければと思います。



日本では多くの家屋に和室があり、寝室としてなじみが深いものです。当院の入院患者様でも、ご自宅では和室に布団を敷いて寝ていた方は多く、退院に向けて必要な動作となってきます。当院は和室の部屋があり、必要のある患者様は和室での動作訓練を行っています。和室での生活において、床からの立ち上がり、床での座位保持、畳の上での歩行、布団の上げ下ろしといった動作が必要となります。もちろん患者様の状態によっては、布団ではなくベッドの導入を提案することもあります。可能な限り希望に添い、元の生活環境に戻れるように援助していきます。退院後も和室で生活が可能か、不安な点がありましたら、遠慮なくリハビリスタッフに聞いていただければと思います。

リハビリテーション科 小川

## 薬剤科通信

# 薬のマメ知識



## 包装の切りとり線、 どうして縦には入っていないの?



現在、ほとんどのくすりに、透明なプラスチックとアルミのシートでくすりを包むPTP包装という方法が使われています。

PTP包装されたシートには、くすりを2~3粒に切り分けできるスリット(切りとり線)が入っています。以前は1粒ずつに切り分けできたのですが、間違えてシートごとくすりを飲んでしまう事故をなくすため、このような形になりました。シートのまま飲み込むと、シートの角で体の中を傷つける危険があるのです。

くすりを飲むときは、包装から出したことをきちんと確認してから飲むように注意しましょう。



薬剤科 大内



# 室内でできる運動について

ベッドで横になりながら出来る運動



## ① 膝伸ばし (大腿四頭筋の筋力トレーニング)



- バスタオルを膝下に入れて、つま先を上に向けながら膝をベッドに押し付けるように力を入れます。
- 力を入れて5秒数えてから元に戻します。
- 左右10回ずつ行います。
- 腰を反らさないように注意しましょう。

## ② つま先の曲げ伸ばし (下腿三頭筋や前脛骨筋の筋力トレーニング)



- 2秒に1回程度のスピードで足首を反らします。→ 伸ばすを繰り返しましょう。

リハビリテーション科 小川

# セルフレジコンビニ設置について (ミニストップポケット)



当院では、2022年5月9日より、患者様が利用可能なセルフレジコンビニを設置致しました。

食べ物、飲み物、日用品等の取り扱いがあり10時~17時の間で、スタッフの付き添いがあれば、患者様ご自身で購入可能となっております。是非是非、ご利用下さい!!

総務課 緒方



## ~売店のご案内~

2022年5月9日(月)より

患者様が利用可能なセルフレジの売店を設置いたします

**【設置場所】**  
2階リハビリ室(無人・セルフレジ)  
(購入時はスタッフの付き添いが必要です)

**【購入可能時間】**  
10時00分~17時00分

**【日用品商品リスト】**  
歯ブラシ・歯磨き粉  
ティッシュペーパー・洗濯洗剤・マスク  
入れ歯洗浄剤 等

**【決済方法】**  
患者様ご自身で電子マネー決済をお願いします  
※現金不可

**【展開イメージ】**

電子決済可能種類は下記です



**【注意事項】**  
◆治療上、主治医から問食の許可を得られない患者様は、食品の購入ができませんので、ご了承ください。  
◆行く前に既往歴やアレルギーの確認が必要なため、利用を希望の際は、早めにスタッフにお声がけ下さい。

五反田リハビリテーション病院



# 医療連携室だより

当院では、患者さんが入院してから在宅・社会復帰できるよう、医師、看護師、薬剤師、理学療法士(PT)、作業療法士(OT)、言語聴覚士(ST)、看護補助者、管理栄養士、医療ソーシャルワーカー(MSW)といった各職種がチームとなり、ご家族等にもご協力いただき、日常動作の改善・向上を目指します。

チームで支援をさせていただき中、3~4週間の間隔で患者さんの身体状況の説明や今後の目標等を話し合う面談を行っております。現在、コロナ禍ということもあり、ご家族等へご報告させていただく際は電話面談やオンライン面談とさせていただきます。



在宅・社会復帰に向けてのご不安、介護保険制度や障がい者福祉制度等の各種制度など、お気軽にご相談ください。

医療連携室 ソーシャルワーカー 一同

**横山さん 挨拶文**  
4月に入職いたしました。医療ソーシャルワーカーの横山です。入職してから日には浅いですが、患者様とご家族の安心感につながる架け橋となるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

## 医療連携室

医療連携室の受付時間 9:00~16:30(月~土曜日)

入院相談 岡澤・三田・森本・澤田  
病棟担当 小又・石塚・黒木・松澤・田口・菊地・宮田・中村・香川・横山  
☎03-3779-8826(直通)





未来の健康を  
守るのは、  
私だ。

- 看護学科  
SCHOOL OF NURSING
- 理学療法学科  
REHABILITATION / PHYSICAL THERAPY
- 作業療法学科  
REHABILITATION / OCCUPATIONAL THERAPY



健康な未来を  
令和健康科学大学  
REIWA HEALTH SCIENCES UNIVERSITY

〒811-0213 福岡市東区和白丘2丁目1番12号  
TEL 092-607-6701 (代表) FAX 092-607-6740  
HP: <https://www.rhs-u.ac.jp/>  
入試・広報専用 TEL 0800-888-0053



2022年9月1日 宇都宮市東今泉へと新築移転し、第2宇都宮リハビリテーション病院から  
「新宇都宮リハビリテーション病院」  
として生まれ変わります。

2022年 9月1日開院



一般社団法人 巨樹の会  
新宇都宮リハビリテーション病院

〒321-0941 栃木県宇都宮市東今泉2丁目5番31号  
電話番号: 028-666-4880 (病院代表)

四季だより  
ごたんだ  
夏号  
2022  
VOL. 22  
令和4年7月

カマチグループ 一般社団法人 巨樹の会  
五反田リハビリテーション病院

広報委員会  
〒141-0031  
東京都品川区西五反田8丁目8-20  
TEL 03-3779-8820  
FAX 03-3779-8823



- 五反田駅 (JR山手線、都営地下鉄浅草線、東急池上線) 徒歩8分
- 大崎駅 (JR山手線、埼京線、りんかい線) 徒歩12分
- 大崎広小路駅 (東急池上線) 徒歩3分